

# 大雨の際、避難の基準は？

## 自治体の避難情報…

住民がとるべき行動ごとに5段階にレベル分けがされている

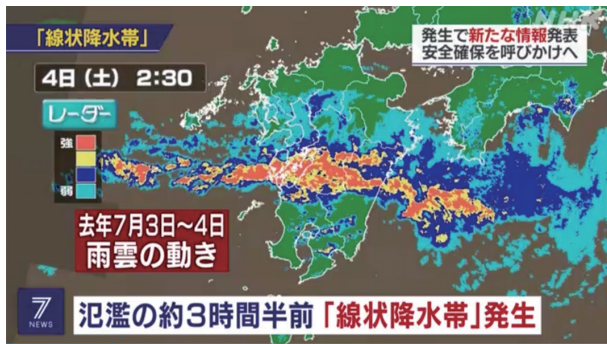
警戒レベル	住民が取るべき行動	避難の情報
5	命を守って!	緊急安全確保
↓ ここまでに必ず避難 ↓		
4	危険場所から避難	避難指示
3	高齢者など避難	高齢者等避難
2	避難方法確認	—
1	最新情報に注意	—

**警戒レベル5 緊急安全確保** …… 災害が発生、もしくは切迫している状況を守って!

**警戒レベル4 避難指示** …… 危険な場所から全員避難

**警戒レベル3 高齢者等避難** …… 高齢者や体の不自由な人など移動に時間がかかる人は避難開始

## 「顕著な大雨に関する情報」の発表開始



発達した積乱雲が帯状に連なり、大雨による被害をもたらす「線状降水帯」。

気象庁は「線状降水帯」による大雨が確認された場合に新たに「顕著な大雨に関する情報」を発表し、住民に厳重な警戒や身の安全の確保を呼びかけます。

2021年6月17日から運用が始まりました。

# 避難先を考えておこう!

## 災害に応じた避難先を確認しよう

災害によって適切な避難先は変わります。事前にハザードマップで確認しておきましょう。

国土交通省 **重ねるハザードマップ** **わがまちハザードマップ**

※NHKニュース・防災アプリでも確認できます  
各自治体でもハザードマップを作成・公開しています。

### 避難の種類

#### ① 立ち退き避難

  
避難所

  
安全な  
親戚・知人家

  
安全な  
ホテル・旅館

  
車

#### ② 在宅避難



・崩壊や流出のおそれがない  
・浸水しない



3日~1週間の備蓄

避難先は、大きく分けて2種類あります。

①自宅を離れる「立ち退き避難」②自宅にとどまる「在宅避難」  
「立ち退き避難」は、具体的には、行政が指定する避難所、安全な親戚・知人の家、安全なホテル・旅館、車などに行くことです。一方で、「在宅避難」は、自宅が川の氾濫や、土砂災害によって、崩壊したり流される恐れがない、浸水しない(建物の上の方の階など)、などの条件がそろった場合に選択できます。

@nhk\_jkiruskill



みんなで考える防災  
(ツイッター)

@nhk\_seikatsu



NHK生活・防災  
(ツイッター)

そなえる防災



そなえる防災  
(webサイト)



NHK  
ニュース  
防災

ニュース防災

命を守る情報を手元へ





NHK

NHKスクープBOX

映像を撮影した時にはこちらへ



防災・減災報道はみなさまの受信料で支えられています!



受信料の窓口

受信料のご案内、受信料の請求申し込みや払戻手続き、お支払い方法の変更、お振替の申し込みなど、各種手続きはこちら  
<https://pid.nhk.or.jp/jushinrya/>

# 熊本史上 最速の避難を



命を守るには、早めの避難が大切です。  
いつ、誰と、どこに、どう逃げるのか。  
みんなで助かるために、いま、できることを。

## 早期避難で命を守ろう!

# NHK 防災メモ

災害への備えにご活用ください

TEAM水害から命を守る 九州×NHK



クマロク!

月・金 6:10

水害から命を守る



水害から命を守る  
いま、知ってほしい!

作ってみよう！わが家の避難計画

# NHK マイ・タイムライン



作成日： 年 月 日

家族情報  
家族情報

洪水浸水想定  
m

浸水継続時間  
時間

避難先  
①  
②  
③

緊急時の連絡先リスト  
連絡先・電話番号

状況	気象状況悪化の恐れ	気象状況悪化	災害の恐れあり	災害の恐れ高い	災害発生または切迫
警戒レベル 避難情報	1	2	3 高齢者等避難	4 避難指示	5 緊急安全確保
備えの例	<ul style="list-style-type: none"> <li>天気予報確認</li> <li>家族の予定確認</li> <li>防災リュック確認</li> <li>薬の受け取り</li> <li>買い出し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難場所 避難手段確認</li> <li>道路状況確認</li> <li>川の状況確認</li> <li>充電・連絡をとりあう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難に時間を要する 高齢者など避難</li> <li>避難の情報を確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険な場所から 全員避難</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>少しでも 安全な場所で 命が助かる 可能性の高い 行動を</li> </ul>
名前	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>ここまでに必ず避難完了</p> </div>
名前	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	
名前	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	
名前	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	
名前	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	(担当する備えを記入)	

大雨や台風の予報が出たとき、避難に向けた行動を時系列で整理したのが「マイ・タイムライン」です。

記入のポイント

「洪水浸水想定」や「浸水継続時間」は、お住まいの地域のハザードマップで確認してください。  
 ・浸水想定区域内であっても、自宅が頑丈な建物の上階にあるなど、崩壊や浸水のおそれがない場合は、自宅にとどまる「在宅避難」が選択できます。

わが家の防災備蓄・避難グッズを確認しよう！

- 防災備蓄  水(1人1日3リットルを目安)  レトルト食品/缶詰/即席めんなど
- 野菜ジュース/お菓子/栄養補助食品など  携帯トイレ
- 避難グッズ  身分証明書  現金  懐中電灯  動きやすい靴  救急セット  ラジオ
- 携帯バッテリー・充電器  ヘルメット  マスク  体温計  アルコール消毒液
- その他、わが家で必要な物は ( ) ( ) ( ) ( )

